

# 2009年3月期 決算説明会

**井関農機株式会社**

**副社長 南 健治**

**2009年5月22日**

# 目次

1. 2009年3月期 業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2010年3月期 通期業績予想
4. トピックス

# 1. 2009年3月期 業績の概要



# 業績の概要

(単位：億円、%)

科目	08/3期 実績		09/3期 実績		前期比 増減	09/3期 業績 予想	予想比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	1,447	100.0	1,496	100.0	+49	1,500	△4
(国内)	1,227	84.8	1,265	84.6	+38	1,270	△5
(海外)	220	15.2	231	15.4	+11	230	+1
売上総利益	451	31.2	459	30.7	+8	465	△6
販管費	444	30.7	443	29.6	△1	450	△7
営業利益	7	0.5	16	1.1	+9	15	+1
経常利益	0	0.0	8	0.5	+8	2	+6
当期純利益	△15	△1.0	0	0.0	+15	△6	+6

・09/3期平均為替レート実績は、米ドル：100円、ユーロ：140円

# 国内売上高の内訳

(単位：億円)

	08/3期 実績	09/3期 実績	前期比 増減	09/3期			
				予想	予想比 増減	備考	
整地機	269	275	+ 6			トラクタ : + 3	
栽培機	115	133	+18			田植機 : +18	
収穫調製機	242	253	+11			コンバイン : + 4	
<b>農業機械計</b>	<b>626</b>	<b>661</b>	<b>+35</b>	<b>658</b>	<b>+ 3</b>		
作業機・部品	279	295	+16	293	+ 2	作業機 : +13	
施設工事	40	40	-	40	-		
農機関連(*1)	176	177	+ 1	183	△ 6		
その他 (*2)	106	92	△14	96	△ 4	OEM建機 : △ 5	
<b>合 計</b>	<b>1, 227</b>	<b>1, 265</b>	<b>+38</b>	<b>1, 270</b>	<b>△ 5</b>		

\*1 修理収入、農業用資材等

\*2 コイン精米収入等

# 海外売上高の内訳

(単位：億円)

	08/3期 実績	09/3期 実績	前期比 増減	備 考	09/3期 予想	予想比 増減
北 米	54	65	+11	トラクタ上期堅調	65	-
欧 州	106	94	△12		92	+2
アジア	39	42	+ 3		43	△1
(内、中国) *	(13)	(19)	(+ 6)	田植機、コンバイン堅調	(20)	△1
オセアニア	5	9	+ 4	トラクタ上期堅調	9	-
製品 計	204	210	+ 6		209	+1
部品その他	16	21	+ 5	Eg +5	21	-
合 計	220	231	+11		230	+1

\*中国の売上は1~12月の実績

# 営業利益

(単位：億円、%)

科目	08/3期 実績		09/3期 実績		前期比 増減	09/3期 業績 予想	予想比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	1,447	100.0	1,496	100.0	+49	1,500	△4
売上原価	996	68.8	1,037	69.3	+41	1,035	+2
売上総利益	451	31.2	459	30.7	+8	465	△6
販管費	444	30.7	443	29.6	△1	450	△7
営業利益	7	0.5	16	1.1	+9	15	+1

※前期比

[増益要因]

・増収による粗利増	: +16
・製品値上げ	: +14
・増収による固定費負担減	: +7
・リストラ効果	: +5
・その他(販管費減他)	: +7

[減益要因]

・原材料価格高騰	: △19
・為替レート差	: △12
・在庫評価方法変更(利益率)の影響	: △4
・棚卸資産評価方法(低価法)の影響	: △5

# 経常利益、当期純利益

(単位：億円)

	08/3期 実績	09/3期 実績	前期比 増減	09/3期 予想	予想比 増減
営業利益	7	16	+ 9	15	+1
金融収支	△12	△ 11	+ 1	△12	+1
その他営業外収支	5	3	△ 2	△ 1	+4
経常利益	0	8	+ 8	2	+6
特別利益	15	6	△ 9	6	-
特別損失	△20	△ 9	+11	△ 8	△1
税前利益	△ 5	5	+10	0	+5
税、税調整額	△10	△ 5	+ 5	△ 6	+1
当期純利益	△15	0	+15	△ 6	+6

※前期比増減要因	[営業外収支]	負ののれん代償却減等	: △ 2
	[特別利益]	有価証券売却益減等	: △ 9
	[特別損失]	特別退職加算金減等	: +11
	[税・税調整額]	繰延税金資産取崩減等	: + 5



# バランスシート

(単位：億円)

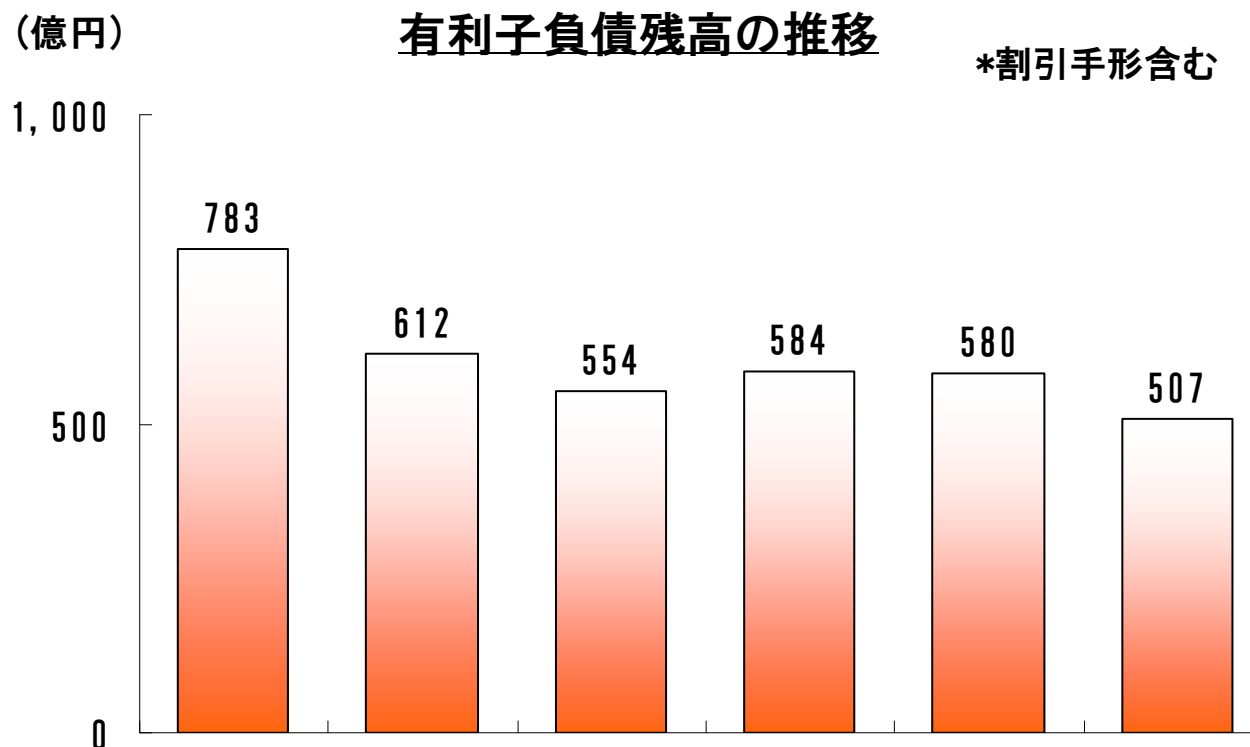
科 目	08/3 実績	09/3 実績	前期末 増 減
現金・預金	58	57	△ 1
売掛債権	289	287	△ 2
棚卸資産	426	420	△ 6
その他流動資産	34	42	+ 8
固定資産	925	904	△21
資産合計	1,732	1,710	△22
支払手形・買掛金	408	438	+30
借入金・社債	579	507	△72
その他負債	220	248	+28
(負債計)	(1,207)	(1,193)	(△14)
純資産	525	517	△ 8
(うち利益剰余金)	(41)	(41)	-
負債・資本合計	1,732	1,710	△22

# 棚卸資産

(単位：億円)

科 目	07/3 実績 a	08/3 実績 b	09/3 実績 c	08/3比 増減 c-b	07/3比 増減 c-a
製 品	286	271	273	+ 2	△13
部 品	65	57	57	-	△ 8
作 業 機	32	34	33	△ 1	+ 1
中 古 品	23	20	16	△ 4	△ 7
仕 掛 品	31	29	26	△ 3	△ 5
そ の 他	18	15	15	-	△ 3
棚卸資産計	455	426	420	△ 6	△35

# 有利子負債残高と財務指標



	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3	
D/Eレシオ	1.6	1.2	1.0	1.1	1.1	0.98	(倍)
自己資本比率	24.8	27.1	30.5	29.8	29.4	29.4	(%)

\*D/Eレシオ=有利子負債/純資産

## 2. 国内外市場の動向



# 国内農政の動向

〔国内食料自給力・自給率の向上〕

## 〔1〕 20年度農林水産予算

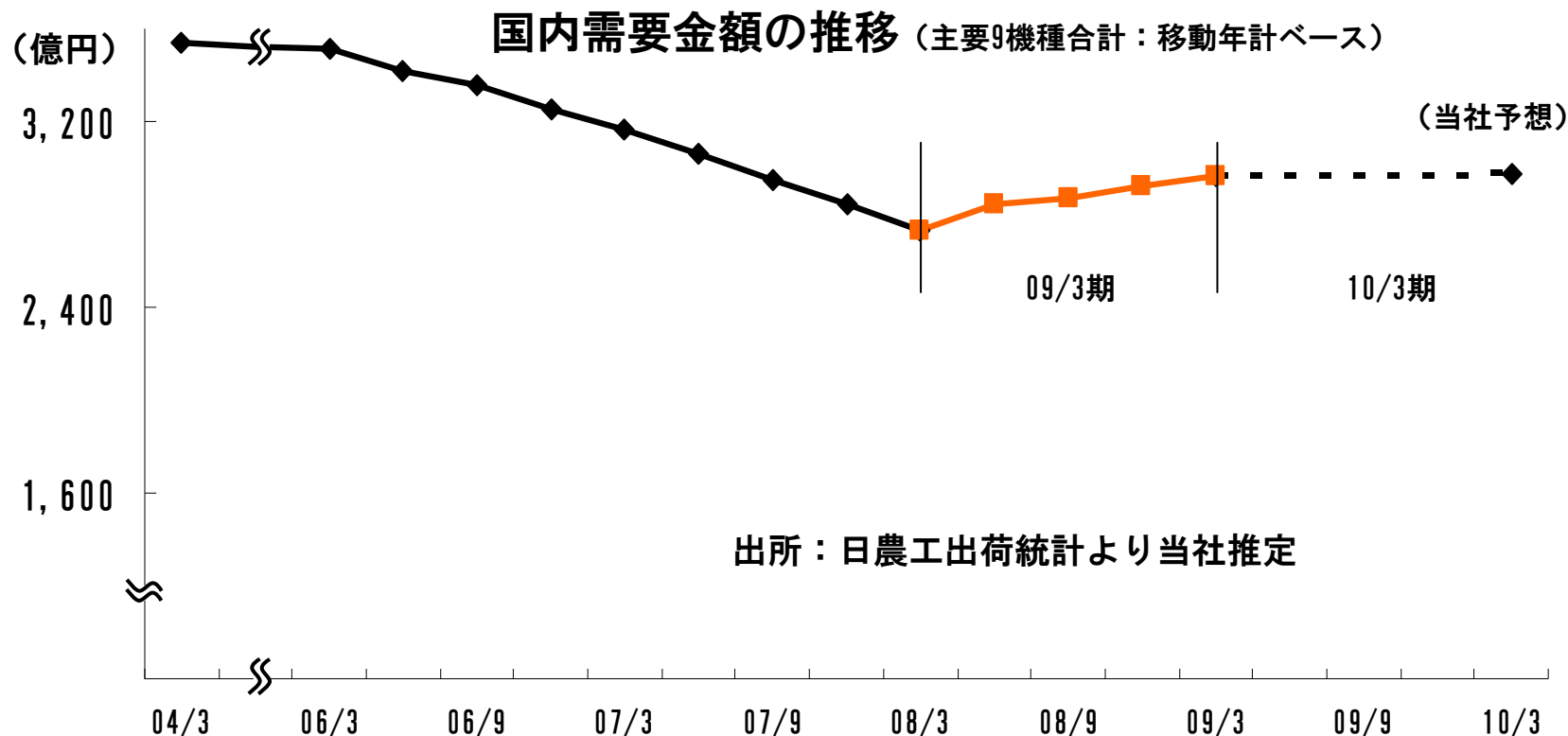
1) 予算 総額		2兆6,370億円
・ 水田・畑作経営所得安定対策	2,087億円	
(農家経営の安定化：米粉、飼料米の増産奨励)		
2) 補正予算 総額		618億円
・ 燃油・肥料価格高騰対策		
3) 第2次補正予算 総額		1,463億円
・ 水田フル活用推進交付金(米粉・飼料米)	381億円	
・ 食料供給力向上緊急機械リース支援事業	50億円	

## 〔2〕 21年度農林水産予算「水田フル活用元年」

1) 予算 総額		2兆5,605億円(△2.9%)
・ 水田等有効活用自給力向上総合対策	2,189億円	
(米粉、飼料米の作付拡大及び、耕作放棄地の再生利用緊急対策等)		
2) 補正予算案 総額		1兆 302億円
・ 農業集積加速化事業(農地有効利用)	2,979億円	
・ 食料供給力向上緊急機械リース支援事業	272億円(内農機：250億円)	
・ 耕作放棄地再生利用緊急対策	150億円	

# 国内農機需要の推移

## 農機需要の推移（見通し）



- ・ 09/3期 上期市場は回復基調。  
6月、7月農機メーカー一値上前の駆け込み需要により市場が活性化。
- ・ 10/3期 需要予想は、国内景気の後退による需要低迷が懸念されるも、農政の追い風等を勘案し強含み横ばい。

# 国内農機市場の状況

## 1. 国内農機業界出荷と当社実売

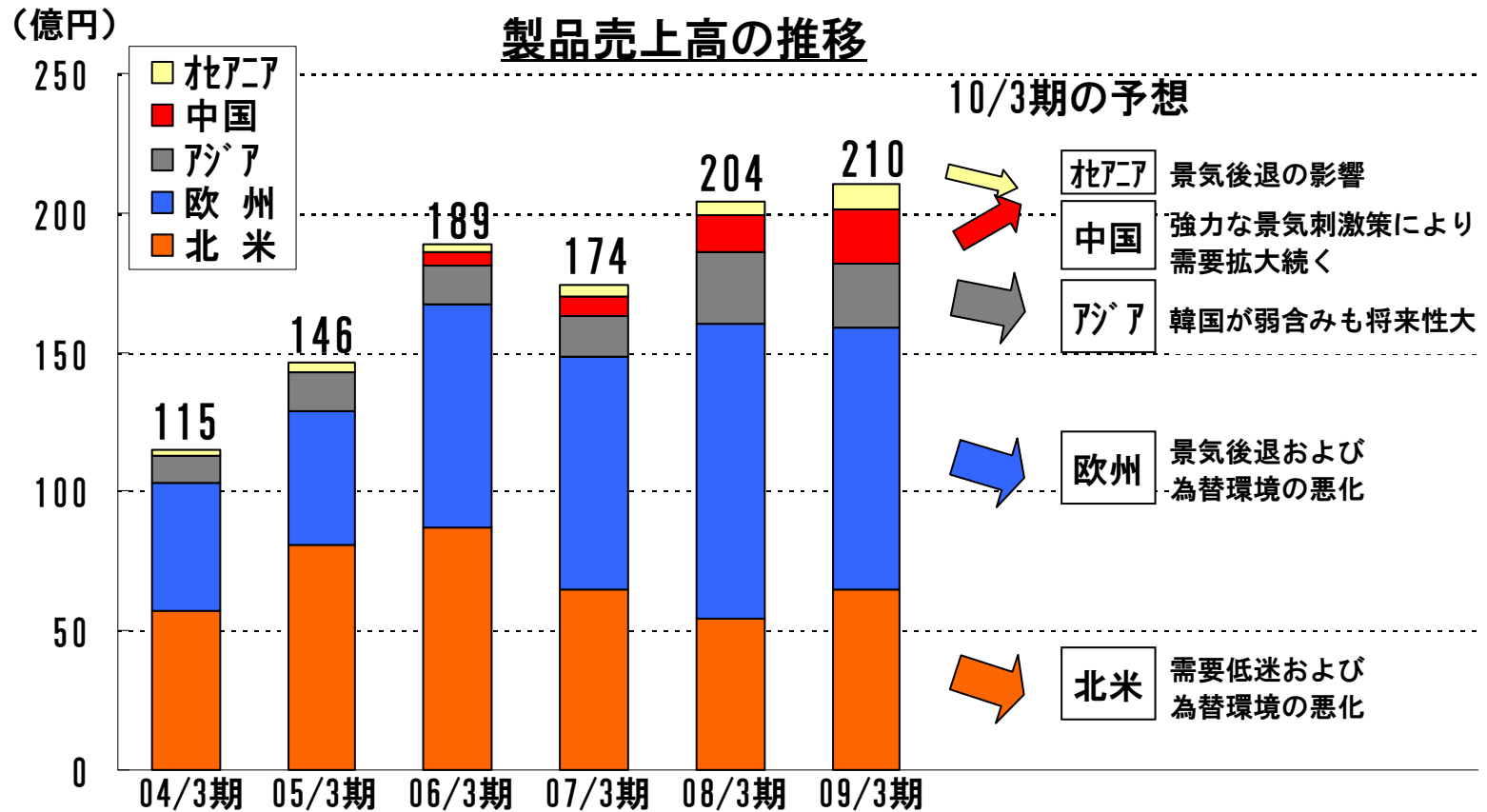
※主要9機種金額ベース、伸長率（単位：％）

\* 日農工出荷統計より当社推定

	08/4月～09/3月 実績
業界（出荷）*	108
当社実売	107

- ・ 業界出荷は、市場の活性化に伴い回復基調が継続。
- ・ 当社実売は、主要製品が堅調に推移し前期を上回る。

# 海外売上高の推移と見通し



海外総売上高	133	159	205	188	220	231	(億円)
海外売上比率	8.7	10.1	12.7	12.3	15.2	15.4	(%)

➡ 20%以上



# 北米市場の動向と戦略

## 1. 北米コンパクトトラクタ市場

※インゾン50PS (PT040PS) 以下、芝刈機は含まない。

	08/ 1~4月	09/ 1~4月	前年同期比	
			増減	伸長率
米国	31	23	△ 7	76%
カナダ	3	3	△ 1	78%
北米 計	34	26	△ 8	76%

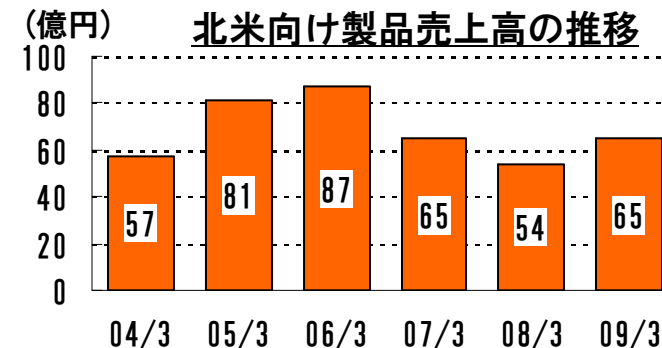
(単位：千台)

\*計数は四捨五入表示で無調整

出所：AEM統計（米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers）

## 2. 当社の状況及び戦略

- ・ 09/1~3月、OEM先実売は、昨年並みを維持。
- ・ 市場悪化の影響により仕入れを絞る。
- ・ 当社足許の受注は、昨年よりも低調に推移。



現在のところ北米市場販売動向は想定範囲。  
市場の変化を見逃さず最大限の注意を払う。

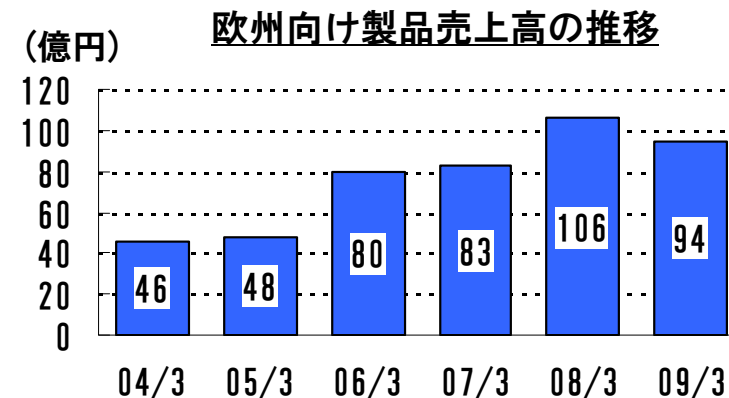
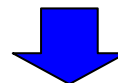
# 欧州市場の動向と戦略

## 1. 欧州市場の動向

- ・ 景観整備市場（プロ・セミプロ市場）は、今のところ景気後退の影響はそれ程大きくない模様。

## 2. 当社の状況及び戦略

- ・ 09/1～3月代理店の販売台数は昨年並みを維持。（新商品SXG15が寄与）
- ・ ただし、為替環境の悪化により仕入に慎重な姿勢。
- ・ 当社受注は、大幅ダウンを想定。



新商品投入、新市場（中東欧市場、南欧農業用トラクタ市場）の積極的な推進により、売上の維持・拡大を目指す。

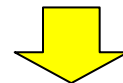
# アジア市場の動向と戦略

## 1. アジア市場の動向

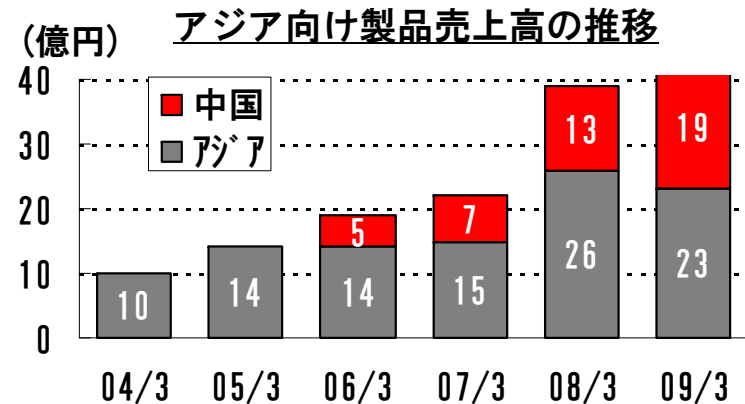
- ・ 中国：政府の経済刺激策および、農業機械化政策により市場拡大続く。
- ・ 韓国：景気後退、為替環境の悪化が続く。

## 2. 当社の状況及び戦略

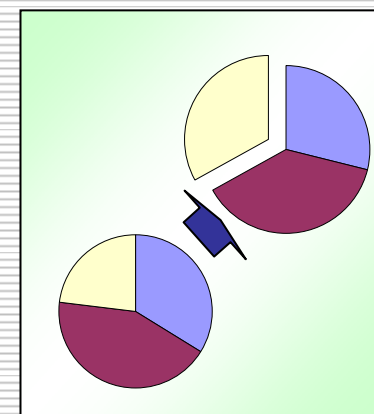
- ・ 中国  
市場の拡大により田植機、コンバインとも販売拡大続く。  
アフターサービス体制の整備、充実を図る
- ・ 韓国  
ウォン安の影響により、出荷抑制つづくも、景気後退の収束に期待。
- ・ 東南アジア  
稲作増産政策により、市場は堅調。



- ・ 全体的に市場拡大傾向。
- ・ 品揃えの拡充、着実な販売を継続。



# 3. 2010年3月期 通期業績予想



# 業績予想のポイント

- ①国内売上
  - ・ 農政の後押しにより、景気先行き不透明も強含み横ばい。
  - ・ 08年度の製品価格改定効果
  - ・ 新機種投入効果、新シリーズ追加による売上拡大
  
- ②海外売上
  - ・ 欧州      為替環境の悪化による受注減
  - ・ 北米      景気後退による市場縮小
  - ・ 中国      手厚い農業政策による需要拡大
  
- ③収益
  - ・ 増収（製品値上げ）による粗利増
  - ・ 原材料価格高騰の緩和による利益率改善

# 2010年3月期 通期業績予想

(単位：億円、%)

科 目	09/3期実績		10/3期業績予想		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	1,496	100.0	1,540	100.0	+44
(国内)	1,265	84.6	1,330	86.4	+65
(海外)	231	15.4	210	13.6	△21
営業利益	16	1.1	38	2.5	+22
経常利益	8	0.5	28	1.8	+20
当期純利益	-	0.0	16	1.0	+16

・ 想定為替レートは、米ドル：100円、ユーロ：130円

## 4. トピックス

### 1. 経営執行体制の強化策等

- 1) 4月1日付で社長以下全取締役を執行役員とし、併せて取締役を2名減員。（8名体制）
- 2) 6月下旬の定時株主総会付議
  - ・ 役員退職慰労金制度の廃止
  - ・ 取締役の任期を2年から1年に短縮

### 2. アグリクリエイト部設置（4月1日付）

# 将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。  
 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。